

(参考様式5)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
長野県	200000	1	21~23年度	21年度
長野市	202011			
活性化計画の区域				
長野県 長野市 信里地区				

1 事業活用化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率 (%) B/A	備考
交流人口の増加	24.00% (6,500人)	643.53% (38,976人)	2,681.4%	

(コメント)

達成率が2,681.4%と目標を大幅に達成した結果となった。

(有)たんぼぼの取組は、地域産物を活用した加工・食材提供や食育活動等が評価され、平成19年度に第36回日本農業省特別部門第3回食の架け橋賞の優秀賞を受賞したこともあり全国的な注目を浴びたことや、平成22年度には知事表彰を受けるなど地域の認知度も高まり、入客数が計画よりも確保でき、地域の活性化が図ることができた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
農林水産物処理加工施設	木造平屋建1棟 131.65㎡ 付帯設備一式		(有)たんぼぼ
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
長野市	21年度	21年度	平成22年4月1日

事業の効果

(コメント)

地域内農産物を自ら処理加工することにより、安全・安心な製品を製造している。

製造品目はお菓子、惣菜、漬物、おやき等他品目に及ぶ。また、手づくり弁当の製造も行っており、市内を中心に地産地消の展開にも効果があったと評価する。

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
農林水産物直売・食材提供供給施設	木造平屋建 1 棟 66.25 m ²		(有) たんぼぼ
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
長野市	21年度	21年度	平成22年4月1日
事業の効果			
(コメント)			
<p>交流人口増加の基幹施設として地域内農産物の直売、交流事業の情報発信源として十分に活用されており、当該事業の効果は十分であったと評価する。</p> <p>自己生産した農産物や加工した食材等を、自らが対面で販売・提供することにより、旬な情報や今後のイベント情報等を伝える場として活用されている。</p>			

3 総合評価

(コメント)
<p>【長野市】</p> <p>交流人口目標に対して十分な実績であり十分良好であると評価する。</p> <p>当該事業で設置した施設は、単に加工・販売等を行う施設ではなく地域情報の発信源として活用されており、今後の活用も期待できる。</p> <p>地域の重要な農産物等の出荷場所でありまた、就業の場でもあるため地域内の農業生産意欲や、地域内活力の重要な根源にもなっている。</p> <p>よって、当計画は十分な達成があったと評価する。</p>
<p>【県】</p> <p>農産物の販売や加工を通じ、活力ある地域農業が展開されていると共に、地域の交流や情報発信の拠点として大きな役割を果たしている。</p> <p>今後も、施設を最大限に活用し、地域の活性化に向けた取組が一層発展することを期待する。</p>

4 第三者の意見

(コメント)
<p>地域農業の生産振興だけでなく、農村におけるコミュニティビジネスが発揮された活動が大きいと思われる。継続的な取組が期待される。</p>

【記入要領】

- (1) 計画主体コード、計画番号は年度別事業実施計画に記入した番号とすること。
- (2) 「1 事業活用活性化計画目標の達成状況」のコメントには、目標が未達成となった場合は、その理由を記入すること。また、達成状況が低調である場合は実施要綱第8の2の(1)及び(2)に基づき改善計画を作成し、農林水産大臣に提出すること。
- (3) 「2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果」は事業メニュー毎に作成すること。また、「事業の効果」には事業の実施により発現した効果(農山漁村の活性化に関する効果)を幅広く記入すること。